

指導と評価の年間計画（シラバス）

令和4年度 外国語

教科	英語	科目	論理・表現 I	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	「 ATLANTIS LOGIC & EXPRESSION I 」 （ CHEERS 出版 ）						
副教材等	国際科：「 Let's Start! 」 「 Reach for the BIG DIPPER 」 （ 数研 出版 ） キャリア：「 BIG DIPPER 21 ディッパー英文法 」 （ 数研 出版 ） アドバンス：自主教材						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活にある英語やカタカナ(外来語)に興味や関心を持つことを心がけること。 ・できる限り授業で習ったことを復習し、次回学習する内容を予習しておくこと。 ・授業のある日は、教科書やノートなど必要な筆記用具類を忘れないこと。 ・課題や宿題などの提出物は期日を守り提出すること。 <p>単語や文法を覚えたりもしますが、この授業ではALT指導のもと「英語を使ってコミュニケーションを取ることを一つの目標としています。教科書やノートなどを使って学習事項をインプットし、ペアワークなどでアウトプットすることにより、英語を話せる嬉しさや楽しさを少しでも感じて欲しいです。</p>

2 学習の到達目標

<p>英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、英語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。</p>
--

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の音声や語彙、表現、文法・言語の働きなどについて深めている。 ・英語の音声や語彙や表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技術を身につけている。 	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。</p>	<p>英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p>

上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）にまとめます。また、学年末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）及び評定（1～5の5段階）にまとめます。

4 学習の活動

学期	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知 (a)	思 (b)	主 (c)
一学期	Lesson 1 I like to meet new people.	「自分自身について話し、相手について知る」 ・教室で使う表現 ・不定詞 ・動名詞	a:教室で使う表現について正しい意味や使い方を理解し、書くことができる技能を身につけている。 不定詞、動名詞を用いた文の形、意味、用法を正しく理解しており、それらを適切に使うことができる技能を身につけている。 b:教室で使う表現、不定詞、動名詞について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使っている。また、それらを使って自分自身のことや身近なことを表現できている。 c:教室で使う表現、不定詞、動名詞について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使っている。また、それらを使って自分自身のことや身近なことを表現しようとしている。	・定期考査 ・ワークシート	・定期考査 ・ワークシート	・振り返りシート ・提出物 ・行動観察 ・発表など
	Lesson 2 I usually wake up at 7:00 in the morning.	「日課を説明する」 ・頻度に関する副詞	a:頻度に関する副詞を理解し、書くことができる技能を身につけている。また、それらを理解し適切に使うことができる技能を身につけている。 b:頻度に関する副詞について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使っている。また、それらを使い自分自身の日課について英語で表現している。 c:頻度に関する副詞について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使おうとしている。また、それらを使い自分自身の日課について英語で表現しようとしている。	・定期考査 ・ワークシート	・定期考査 ・ワークシート	・振り返りシート ・提出物 ・行動観察 ・発表など

	<p>Lesson 3 How about going shopping?</p>	<p>「招待、承諾、拒否をする/趣味について話す」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案の基本型 	<p>a:提案の基本型を理解し、書くことができる技能を身につけている。また、それらを理解し適切に使うことができる技能を身につけている。</p> <p>b:提案の基本型について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使っている。また、誘い方だけでなく、その応答も同時に理解し、円滑なコミュニケーションを続けるテクニックを身につけている。</p> <p>c:提案の基本型について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使おうとしている。また、誘い方だけでなく、その応答も同時に理解し、円滑なコミュニケーションを続けるテクニックを身につけようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りシート ・提出物 ・行動観察 ・発表など
	<p>Lesson 4 You should visit Kyoto.</p>	<p>「アドバイスをする/文化の違いについて話し合う」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アドバイスの基本型 	<p>a:アドバイスの基本型を理解し、書くことができる技能を身につけている。また、それらを理解し適切に使うことができる技能を身につけている。</p> <p>b:アドバイスの基本型について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使っている。また、アメリカと日本の習慣の違いについて理解している。</p> <p>c:アドバイスの基本型について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使おうとしている。また、アメリカと日本の習慣の違いについて理解しようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りシート ・提出物 ・行動観察 ・発表など

<p>二 学 期</p>	<p>Lesson 5 A pizza delivery person has to wear a uniform.</p>	<p>「アルバイトについて話す/日本と米国の高校生の違いを話し合う」</p> <ul style="list-style-type: none"> 許可の基本型 	<p>a:許可の基本型を理解し、書くことができる技能を身につけている。また、それらを理解し適切に使うことができる技能を身につけている。</p> <p>b:許可の基本型について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使っている。また、身近でリアルな題材を通して、これからの職業観について話し合いができています。</p> <p>c:許可の基本型について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使おうとしている。また、身近でリアルな題材を通して、これからの職業観について話し合いをしようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> 振り返りシート 提出物 行動観察 発表など
	<p>Lesson 6 How was your vacation?</p>	<p>「今まで体験した休暇について話す」</p> <ul style="list-style-type: none"> 過去形 was/were/did 	<p>a:過去形(was/were/did)を理解し、書くことができる技能を身につけている。また、それらを理解し適切に使うことができる技能を身につけている。</p> <p>b:過去形(was/were/did)について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使っている。過去に起きたことについて英語で質問できており、単数形複数形の使い方を理解し、適切に英文に組み込んで使うことができています。</p> <p>c:過去形(was/were/did)について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使おうとしている。過去に起きたことについて英語で質問しようとしており、単数形複数形の使い方を理解し、適切に英文に組み込んで使おうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> 振り返りシート 提出物 行動観察 発表など

<p>Lesson 7</p> <p>What did you do last weekend?</p>	<p>「何をしたか、について尋ね合うやり取りをする」</p> <p>・ WH 疑問詞＋一般動詞の疑問文</p>	<p>a:WH 疑問詞と一般動詞の疑問文を理解し、書くことができる技能を身につけている。また、それら理解し適切に使うことができる技能を身につけている。</p> <p>b:WH 疑問詞と一般動詞の疑問文について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使っている。「何をしたか」についての表現を理解し、話すこと(やり取り)をこれまで学んできた学習内容を振り返りながら取り組んでいる。</p> <p>c:WH 疑問詞と一般動詞の疑問文について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使おうとしている。「何をしたか」についての表現を理解し、話すこと(やり取り)をこれまで学んできた学習内容を振り返りながら取り組もうとしている。</p>	<p>・定期考査</p> <p>・ワークシート</p>	<p>・定期考査</p> <p>・ワークシート</p>	<p>・振り返りシート</p> <p>・提出物</p> <p>・行動観察</p> <p>・発表など</p>
<p>Lesson 8</p> <p>I used to live in America.</p>	<p>「子ども時代について話す」</p> <p>・ I used to と過去形</p>	<p>a: I used to と過去形を理解し、書くことができる技能を身につけている。また、それら理解し適切に使うことができる技能を身につけている。</p> <p>b:I used to と過去形について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使っている。また、過去の自分について、一歩踏み込んだ表現ができるようになっている。</p> <p>c: I used to と過去形について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使おうとしている。また、過去の自分について、一歩踏み込んだ表現をしようとしている。</p>	<p>・定期考査</p> <p>・ワークシート</p>	<p>・定期考査</p> <p>・ワークシート</p>	<p>・振り返りシート</p> <p>・提出物</p> <p>・行動観察</p> <p>・発表など</p>

三学期	Lesson 9 Big cities are more expensive than small towns.	「大都市と小さな街を比較する」 ・比較級	a:比較級を理解し、書くことができる技能を身につけている。また、それらを理解し適切に使うことができる技能を身につけている。 b:比較級について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使っている。more/less の表現を学び、より自然な英語表現が身につけている。 c:比較級について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使おうとしている。more/less の表現を学び、より自然な英語表現を身につけようとしている。	・定期考査 ・ワークシート	・定期考査 ・ワークシート	・振り返りシート ・提出物 ・行動観察 ・発表など
	Lesson 10 Who is the funniest person in your school?	「～の中で1番(良い、悪い、1番面白い)を表現する」 ・最上級	a:最上級を理解し、書くことができる技能を身につけている。また、それらを理解し適切に使うことができる技能を身につけている。 b:最上級について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使っている。実際の生活場面に置き換えてどのように表現できるかを考え、正しく使っている。 c:最上級について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使おうとしている。実際の生活場面に置き換えてどのように表現できるかを考え、正しく使おうとしている。	・定期考査 ・ワークシート	・定期考査 ・ワークシート	・振り返りシート ・提出物 ・行動観察 ・発表など